

ユーザ同意取得システム(uApprove.jp)について

平成26年3月28日
総合メディア基盤センター

本学は学術認証フェデレーション（以下、「学認」と呼びます）に加入しており、本学の学生・教職員は、金沢大学 ID とパスワードを使って、同フェデレーションに参加する電子ジャーナルなどの商用サービスや、他大学が提供するサービスができます。学認のサービスを利用する際は、金沢大学が運用する学認用の認証サーバ（以下、IdP と呼びます。本学の学認用 IdP は、背景が緑色の KU-SSO 画面となっています）で認証が必要です。

IdP で認証が行われると、サービスを提供するサーバ（サービスプロバイダ：以下、SP と呼びます）に対し、そのサービスを利用に必要なユーザの属性情報（学生か職員かの区別や氏名など。要求される属性情報は SP によって異なります）が送付されます。しかし学外の SP に、ユーザが意識しないまま、属性情報を送ることは好ましくないため、IdP から SP にどのようなユーザ属性が渡されるかを明示し、ユーザが送られる情報を確認し、同意の有無を表明するしくみが uApprove.jp です。

uApprove.jp の確認画面での同意の有無によって、ユーザは以下の選択ができます。

- 属性情報の送付に同意 ⇒ 所望の SP を利用できます。
- 一部の属性情報だけを選択し、限定的に送付することに同意する。
⇒ 必要最小限（必須）の属性情報を SP に渡すことで限定的な利用が可能となります。
例：電子ジャーナルのサイトで論文の閲覧はできるが、“My Page”、“検索履歴”などのサービスは受けられない。など
- 属性情報の送付を承諾しない ⇒ その SP の利用を中止します。

※属性選択の際、以下の選択がありますが、意味は以下のとおりです。

- ・サービスに送信する情報を毎回確認します。今回は情報を送信することに同意します。
→ 次回もこの選択画面が表示されます。
- ・次回からこのサービスではこの画面を表示しません。属性情報に変化がない限り、今後このサービスに対して今回と同一の情報を自動的に送信することに同意します。また、サービスからの問合せに対しても、今回と同一の情報を自動的に送信することに同意します。
→ このサービスにおいては次回以降選択画面が出なくなります（ただし、サービス側で必要な情報が変更になった場合は出ます。）。他のサービスでは選択画面が出ます。
- ・この画面をもう表示しません。ユーザ情報を今後すべてのサービスに対して自動的に送信することに同意します。送信する情報は表示以外のものを含む可能性があります。
→ 全てのサービスにおいて次回以降選択画面が出なくなります。サービス側で必要な情報が変更になっても出なくなります。

属性解除の方法

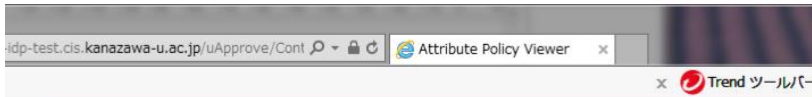
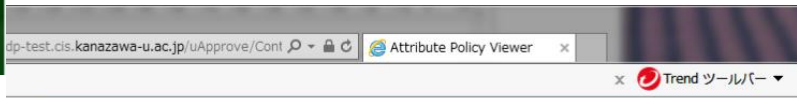
一度同意した属性を解除する場合は、以下の URL にアクセスして解除を行ってください。

<https://gakunin-idp.cis.kanazawa-u.ac.jp/uApprove/list-approvals.jsp>

具体的な動作画面の動きを以下に示します。



IdP の認証画面



uApprove.jp による
属性情報確認画面

本人の承諾が得られた属性情報だけが送付され、サービスが利用できるようになります。
(送付する属性情報が同 SP の利用条件に合致しない場合は、その SP を利用できません。)